

～三島の特産品うなぎに関するポイントを紹介します～



①うなぎのお宿
うなぎを常時観賞して頂くことができます。



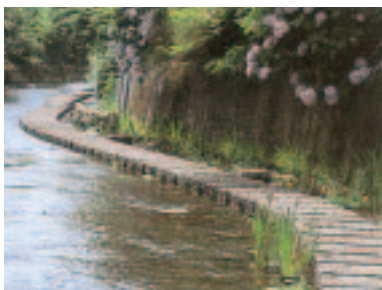
②水神の祠
水神信仰の象徴。現在でも三島の湧水地に8つ祀られていて、この祠は白滝公園内にあります。



③白滝公園（湧水時）
湧水地。公園内に水神の祠が祀られています。



④小浜池（満水時）
楽寿園内にある湧水地。



⑤源兵衛川
美しい水辺環境により5月初旬には螢の舞が見られる川。



★おみやげ品として開発された「三島うなぎ手ぬぐい乙女耳うなぎ」三島商工会議所他で販売中！



●の数字は裏面の店舗一覧と併せてご覧下さい



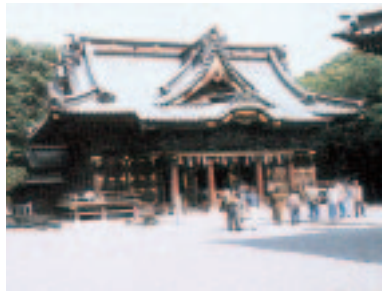
⑬菰池公園
公園内の菰池の湧水は桜川の水源地となっています。



⑫大場川（神川）
三島の湧水地から湧き出した水はこの川に集結し、狩野川へ注ぎ駿河湾に流れ込みます。



⑪桜川
桜川から右内神社までは、多くのうなぎがいたとされています。



⑩三嶋大社
源頼朝が参詣して社領を寄進した際、うなぎがいたと言われています。



⑨神池
神池に棲む沢山のうなぎは、三嶋大明神（三嶋大社）の使者として崇められました。



⑧宇米津の池
三嶋大社の使者であるうなぎが冬越えるために集まったとされています。



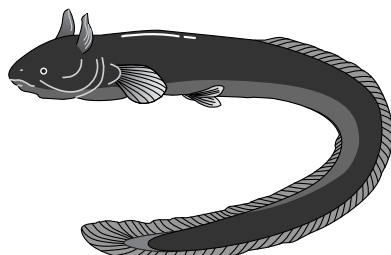
⑥ミシマバイカモ
楽寿園の小浜池で発見され、梅の形に似ている事からこの名前が付けられました。



⑥三島梅花藻の里
水のきれいな所でしか生育しない「ミシマバイカモ」が見られる湧水地。



⑦右内神社
別名「うなぎの森神社」。右内神社内に宇米津の池があります。



※耳のはえたうなぎが神池に住んでいたと伝えられていました。